

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGsの達成を目指し、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として 2. 社会/実践を通して 3. 知識を大事に 4. コミュニケーションを通して 5. 生徒・教員が共に <オーナーシップ/一人称> <PBL型/アクション> <自ら得る知識/高める関心> <自分/他者のやりとり> <共に探究する関係性>	
AIの学習目標	
SDGsの達成に向け、社会で利用されているAIに関する見識を広げ、AI活用スキルを身につける	
1. 社会でAIが活用されている事例を知り、AIの役割や機能を語ることができる 2. AIの様々な側面を理解したうえで、AIの活用法について議論できる 3. AIを活用してSDGsの各課題の解決案を提案することができる	

授業日	4/19(火)	1学期授業回数	2回目 / 全9回
学習目標	前回の授業で選んだ興味関心がある社会課題・問題について、各グループで、AIを活用しての解決策を視野に入れながら、さらに掘り下げて調べてまとめてみる。		
時間 授業内容	<5限目> 10分 30分 5分 <6限目> 45分	前回の授業の復習—この授業の最終目標を確認 身近にある社会課題・問題を選び、AIを活用しながらその解決策を探っていくために、「BS1 スペシャル〜ビジョン・ハッカー世界をアップデートする若者達」を觀賞し、自分達が参考にできないか考える。 ドキュメンタリーの内容を振り返る。 各グループに分かれ、自分達の選択した社会課題・問題について話し合い、さらに理解を深め、現時点で収集した情報をまとめる。次回の授業では、大学教員の研究室を訪問し、大学教員の目の前で、各グループで現時点での報告としての10分のプレゼンを行うことになっているため、その準備を行う。	
評価方法	1) 学びの記録 2) 各グループで選んだ社会課題についての問題点やAIでの解決策について、現時点で考えられることをまとめてロイロノートで提出。		
宿題指示	大学教員の前で、各グループで現時点での報告としての10分のプレゼンを行うための準備をする。		